

久地小学校出前授業

実施日 2024年1月29日(月)

「SDGs 地球温暖化とは」という題目で久地小学校5年生の皆さんに出前授業を行いました。

- 授業は
- ①二酸化炭素の温室効果の実験
 - ②テレビ画面を使った温暖化についての講義
 - ③省エネ効果の体験学習
 - ④質問と感想

という4部構成で行われました。(4クラス各45分授業)

<温室効果の実験>

児童が地球に見立てた実験装置に二酸化炭素を注入しています。

授業の終わりに温度を計測して温室効果を確認します。授業の最後に短時間ながら温度上昇をみんなで確認できました。



<地球温暖化についての講義>

約15分で地球温暖化や日本の電力事情について説明しています。

画面は北アフリカで起きて砂漠化について説明しているところです。



<体験学習>

手回し発電機で白熱電球、蛍光灯、LEDを光らせることで、照明器具による消費電力の差を体感してもらっています。



手回し発電機で豆電球を1つ、2つ、3つ光らせる時の力の差を体感してもらっています。



そのほか風力発電体験、照明器具による消費を電力計で確認してもらう体験も実施しました。

最後の質問のコーナーでも児童の皆さんは積極的に(しかも鋭い)質問をしてくれて、時間の関係で先生が途中で打ち切らざるを得ないこともありました。

受けきれなかった質問については、用紙に記入してもらい、後日回答することになっています。